

ろうさいニュース



独立行政法人 労働者健康福祉機構
浜松 労 災 病 院

竣工記念式典を開催いたしました。

平成16年2月より着工し、約6年間をかけた増改築工事も、平成22年11月8日(月)をもって駐車場・外溝工事が完了し、11月20日(土)竣工式並びに祝賀会が開催されました。

冒頭、当院梶原院長の挨拶に続き御来賓の方々の温かい御祝辞をいただきました。ひとえに地域の皆様方の御支援の賜物と深く感謝申し上げます。新病院では、収容台数302台の外来駐車場を完備し、来院者の利便性に配慮させていただいております。ご臨席賜りました開業医の先生方及び関係者各位の方々には厚く御礼申し上げます。



また、今回、新病院完成を機に地域医療連携室壁面に「**地域医療連携マップ**」を掲示いたしました。当院と医療連携をさせて頂いております近隣の病院、診療所など、324医療機関を浜松市周辺の地図上に掲示させて頂き、当院の患者さんに紹介させていただいております。身近にご紹介できる診療所等が地図上にあることから、患者さんから大変、好評です。御来院の際は、是非、ご覧いただければ幸いです。

浜松労災病院は、引き続き地域の医療機関の皆様と共に医療の発展、充実に貢献する所存ですのでご支援いただきますようお願い申し上げます。

新任医師紹介

救急部長 中山 威知郎(なかやまいちろう) 医師

整形外科専門医、脊椎病医、スポーツ医、リウマチ医、脊椎脊髄病手術指導医 中部日本整形外科学会災害外科学会評議員 日本骨折治療学会評議員

昭和37年1月6日生まれ48歳です。前任地は松江赤十字病院にて整形外科部長を10年間つとめさせていただきました。浜松は10年ぶりで松江日赤の前は聖隷三方原病院に4年間勤務しておりました。このたび救急部長として本年10月から勤務しております。

学会活動は大腿骨転子部骨折用の手術インプラントである角度可変式ヒップスクリュー(ASヒップスクリュー)が中心です。おかげさまで今年の8月から4度目の改良品であるASヒップスクリュー2Sが使用できるようになりました。また、脊椎、人工関節も得意としております。聖隷三方原病院で使用しているLCS人工膝関節は松江日赤でも10年間400例以上使用させていただいており、自信をもって手術させていただけるようになったと自負しております。久しぶりの地元静岡できっと最後の赴任地になると思います。骨を埋める覚悟です。どうぞよろしくお願いいたします。



石綿関連疾患診断技術研修会を開催しました。

開業医の先生方を対象にアスベストに関する研修会を11月21日(日)に行いました。39名の先生方の参加がありました。質疑応答など活発に行われ盛会のうちに終了いたしました。有難うございました。

今後もこのような研修会を実施して参りますので多数の参加をお待ちしています。

病院正面出窓にLED点灯

病棟デイルームの出窓にLEDが点灯されます。2色の赤と緑の色が夜空に輝きます。「ツリー」と「花と緑」をイメージして点灯されます。オシジの病室の灯りの中に赤と緑の可愛い光が夜の病院を明るくします。



地域医療連携室より

連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。

恐縮ですが、当院所定の紹介状様式を御使用頂き、予め、FAXにて当連携室宛てに送信頂きますようお願い申し上げます。

また、紹介患者さんには、紹介患者専用受付窓口⑨番を訪ねていただくようにご案内のほど、お願い申し上げます。

TEL 053-411-0366

FAX 053-411-0315

担当 桑原、鈴木、村田

年末年始の休診のお知らせ

12月29日より1月3日まで休診とさせていただきます、宜しくお願い致します。

耳鼻咽喉科

23年1月より診療曜日が 火曜、木曜のみと変更になります